

## 2019 年度外国語教育センターFD 活動報告

2019 年度、外国語教育センターにおいて、以下の FD 活動を実施した。

### 【英語教育部門】

1. 副センター長（英語教育部門担当）と専任教員が参加する英語教育部門内ミーティングをおおむね 1 週間に 1 回の頻度で開催し、授業運営や学生支援などについて、意見交換を行った。
2. 上述の英語教育部門内ミーティングの中でミニ FD 研修を実施し、授業改善に組織的に取り組んだ。専任教員が交代で授業の実践報告をしたり、教授法を紹介したりした。また、よりよい授業運営のための意見交換を行った。
3. 2019 年 9 月 13 日と 2020 年 2 月 5 日に共通教育英語プログラムに携わる全教員を対象とした FD 研修会を開催した。
4. 2019 年 12 月 7 日に Nanzan Language Education Seminar を開催した。
5. 共有教材である多読教材をさらに充実させた。
6. 推薦テキストを英語教育部門内の専用棚に置き、教員たちが自由に参照できるようにした。
7. *Foreign Language Education Center - English Education Division Handbook* の内容を更新した。このハンドブックを配布、活用することにより、共通教育英語プログラムの統一化を図った。
8. 年度末に LI 全員が 1 年間の振り返り、それを文章にまとめて副センター長に提出した上で、個別面談を行った。

### 【初習外国語教育部門】

1. 副センター長（初習外国語教育部門担当）と専任教員が参加する初習外国語教育部門内ミーティングを月 1 回開催し、各外国語の授業運営や学生支援などについて、意見交換を行った。
2. 2019 年 7 月 23 日および 2020 年 1 月 21 日に FD 研修会を開催し、フランス語・ドイツ語・スペイン語・中国語の授業運営に関する報告と参加者全員による質疑応答を通じて、よりよい授業運営のための意見交換を行った。
3. 各外国語において、専任教員による打ち合わせを週 1 回以上、専任教員と非常勤講師によるミーティングを年 1 回行い、授業運営や学生支援などについて、意見交換を行った。
4. 各外国語において、1 クラスにつき 2 名の教員が授業を担当する体制で円滑な授業運営を行うため、教材、進度、教授法などに関する改善案を随時検討し、来年度のシラバスに反映させた。

5. 年度末に LI 全員が 1 年間の振り返り、それを文章にまとめて副センター長に提出した上で、個別面談を行った。

#### 【日本語教育部門】

1. 外国人留学生別科では、学年はじめの 2019 年 9 月 6 日に日本語教育担当者（副センター長、専任教員、非常勤講師）を対象とした全体会議を開催し、別科教育全体の教育方針の確認を行った後、保健センター職員を招き、学生の健康管理、学生指導のあり方等について FD 研修を実施した。
2. 外国人留学生別科では、副センター長（日本語教育部門担当）と専任教員によるチーフ座談会を 1 学期に 2 回開催し、別科日本語教育について意見交換した。各レベル内では、専任教員であるチーフを中心に、非常勤講師も含めた担当者全員で毎週ミーティングを開き、授業運営や学生支援などについての情報交換や調整を行った。
3. 外国人留学生別科のサマープログラムでは、プログラムの開始前に副センター長と日本語教育担当者（専任教員、非常勤講師）による「サマープログラム準備ミーティング」、また終了近くには「サマープログラム振り返りミーティング」を行い、教育内容について意見、情報交換を行った。
4. 外国人留学生別科では、新型コロナウイルス感染拡大による別科授業停止とオンライン化に対応するため、急遽 2020 年 3 月 9 日と 3 月 10 日にワークショップを開催した。
5. 共通教育の日本語については、関連科目担当者間で授業に関する情報交換を必要に応じて行い、授業運営に役立てた。
6. 共通教育の日本語のうち総合政策学部生対象の日本語については、指導教員が学期中に 1 回以上学生と個人面談し、生活面と学習面についての相談と助言を行い、それを必要に応じて担当者間で共有して教育に役立てた。

以上